



原価を学んで利益貢献！

会社と仕事を面白くするコストダウン実践法

企業の皆さんが追求するQCDS、その中でも給料に直結する項目がC（製造原価とコストダウン）であると言えます。原価とは？原価の三要素とは何ぞや？から始まり、仕事は一元/一秒のコストが掛ることを理解することで、コストダウンの方法や取り組み方が見えてきます。研修ではブレインストーミング等の実践を交えて、他社の参加者の取り組みも参考にしながら、自社での利益貢献へとつなげていただきます。

研修内容

1 日目 11月2日（月） 13：00～17：00	<ol style="list-style-type: none"> 導入解説・・・コストとは？ 原価とは？ はじめに、意識すべき「原価」、そして「原価の三要素」について解説します。さらに、企業活動の原点「貸借対照表」をわかりやすく学んでいただきます。 ものづくりの心・・・みんなで取組むQCD 生産活動におけるQCDの解説と、コストダウンの必要性についての理解を深めます。グループ討議を通じて、参加者のコストダウンへの取り組みを紹介していただきます。
2 日目 11月9日（月） 13：00～17：00	<ol style="list-style-type: none"> 原価の成り立ちを事例で研究 事例を用いて、実際に原価計算を行うことで理解を深め、さらに、損益分岐点について学習することで、売上と利益の関係を学びます。 コストダウンと生産性向上への取り組み 生産性を極限まで追求するために必要な技法や分析方法を学び、皆さんがよりコスト意識を深めることで、企業の利益貢献へつなげる活動方法を学びます。
3 日目 11月16日（月） 13：00～17：00	<ol style="list-style-type: none"> コストダウン活動にはQCストーリーが最適 QCストーリーとは、コストダウン計画を立案し、活動の管理を行い、成果を出す。この活動を繰り返すことにより、永遠に継続できる企業を目指すための仕組みです。 私の宣言 せっかく学んだ知識を、実践に結びつけなければもったいない！各自が取組むコストダウンテーマを立案し、自社にて取り組んでいただきます。

※新型コロナウイルス拡散予防のため、開催内容が変更される場合や、開催が中止または延期となる場合があります。

※研修当日の検温にご協力いただき、必ずマスク着用でご出席ください。

講師プロフィール

兵庫経営テクノロジー 代表 桑田 和彦 氏

製造業にて、生産技術業務に従事（製造ライン設計やコスト改善、品質改善、設備総合保全、生産革新を実践）平成18年大手経営総合研究所にて各社支援。平成21年兵庫経営テクノロジー設立。
公益社団法人兵庫工業会会員、同兵庫工業会委託講師、兵庫県商工会連合会講師

対象者 製造現場の管理責任者、リーダークラス、生産管理担当者、幹部候補生

定員 30名（先着順） ※定員に達した場合は、締切前に受付を終了する場合があります。

受講料 6,000円 / 1名 ※（公財）わかやま産業振興財団賛助会員は、1名につき3,000円

申込方法 E-mail または FAX **令和2年10月28日（水）まで** に裏面の参加申込書を送付してください。

会場 フォルテワジマ4階 小ホール（和歌山市本町二丁目1番地）

【申込み・問合せ先】 公益財団法人わかやま産業振興財団 テクノ振興部 担当：河野
TEL：073-432-5122 FAX：073-432-3314 E-mail：tk7@yarakuiouendan.jp

